

## PATAトラベルマート2008 (インド・ハイドラバード)

第31回目を数えるPATAトラベルマート (PTM) が、9月16日 (火) ~19 (金) までインドのハイドラバード・インターナショナル・コンベンションセンターにて開催されます。バイヤー/セラー合わせて1,300名以上が参加する本トラベルマートに、日本支部も「ジャパン・ツーリズム・ブース」として今回は2ブースで運営を行なう他、「ジャパン・ゾーン」として6ブースをブロックしております。インド国内はもとより、世界各国より有力バイヤーが集うこのトラベルマートに、是非ご出展をご検討下さい。トラベルマート開催以来初めての「ジャパン・ゾーン」で、日本の観光魅力を一丸となってPRできる絶好の機会です。是非参加をご検討下さい！また、バイヤーも合わせて募集しております。日本支部からの推薦により、6月30日までにバイヤーのお申し込みを頂きますと、登録料が50%割引となります。トラベルマートの詳細につきましては、<http://www.pata.org/patasite/index.php?id=100> をご覧下さい。

<登録料> 開催期間を通して、約40の商談が行なわれます。

登録料	PATA本部会員	PATA支部会員
スペース(9 sqm)	US\$2,000	US\$2,400
スペース(18 sqm)	US\$3,400	US\$4,200
セラー登録料	1人目：無料 2人目：US\$490	1人目：US\$590 2人目：US\$690

<2007年トラベルマート実績>

- バイヤー総数：423名 (49カ国/地域より343社が参加)
- セラー総数：830名 (38カ国/地域より376社が参加)
- 日本からの参加者 (自社ブースを設営)
  - JALホテルズ
  - ホテルニューオータニ
  - ホテルグランドパレス
  - スイスホテル南海大阪
  - トップツアー
  - JHC株式会社 (バイヤー参加)

## PATA奨学金プログラムについて

PATAでは、例年、ハワイにおけるEDIT(Executive Development Institute for Tourism)を受講する奨学金プログラムを実施しておりますが、今年も以下の通り受講希望者を募集しております。

太平洋アジア観光協会(PATA)日本支部事務局  
〒108-0023 東京都港区芝浦4-5-16-904  
TEL: 03-3455-5339 FAX: 03-5442-7336  
e-mail: [info@patajapan.com](mailto:info@patajapan.com)  
URL <http://www.patajapan.com>

受講期間は2008年7月7日から19日までで、世界に通用する旅行業界のプロフェッショナルを育成するコースを受講することになります。奨学金は、受講料、旅費の一部を含めUS\$5,000となっておりますが、宿泊費等を含む残りの費用につきましては、それぞれの自己負担（もしくは所属会社の負担）となります。なお、本プログラムはExecutive Position（課長職クラス）以上を対象としたプログラムとなります。締め切りは、4月1日となっておりますが、ご興味のある方は、是非日本支部([info@patajapan.com](mailto:info@patajapan.com))までご連絡下さい。

## PATA サミット「CEO Challenge」

PATA 本部は、従来のPATA年次総会に代わる一大イベントとして、「PATA CEO Challenge」というタイトルのサミットを4月29日（火）～30（水）まで、タイのバンコクにて開催いたします。サミットでは、今や避けては通れない地球温暖化に対し、それぞれのセクターを越えた旅行産業として、どのように関わり、そのために何ができるのかという問題につき討議される予定です。PATAプレジデント&CEOを勤めるピーター・ディ・ジョン氏は、本イベントを通じて、PATAのメンバーである各国の観光大臣や旅行産業のトップ、航空会社・空港の代表者、ホテル・グループ、ツアー・オペレーターやその他旅行業界のキー・メンバーが共有できるような一つのプラットフォームとアクションプランを策定したいとしています。こうした地球環境に対する動きは、他の団体においても幾つか見受けられます。UNWTOにおいては、昨年10月にダボスで「第2回温暖化会議」が開催されましたし、11月にはロンドンにて同テーマによる観光大臣クラス会議が開催されました。また、来る4月22日～23日には、ジュネーブにおいて「第3回航空環境サミット」も開催されますが、それらの会議における決議や報告は「PATA CEO CHALLENGE 2008」に反映される予定です。

「PATA CEO Challenge」に関する詳細な情報は、[www.PATA.org/ceochallenge](http://www.PATA.org/ceochallenge)をご覧ください。

## PATA観光セミナーのご案内について(3/5)

すでにご案内をお送りしております通り、来る3月5日(水)の午後4時より、「PATA観光セミナー」をANA本社(汐留シティセンター33F)にて開催いたします。今回は、国土交通省大臣官房 総合観光政策審議官の本保芳明様をお迎えし、「我が国の観光政策について」という講演を行なって頂く他、最近話題の「ビジット・ワールド・キャンペーン」に関する説明会もJA

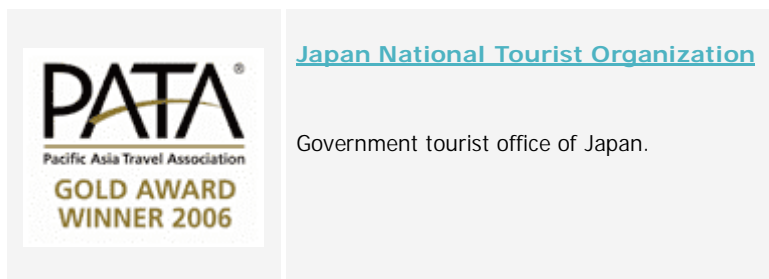
T A関係者の方よりお話し頂くことになっております。参加ご希望の方で、お申し込みがまだの方、ご案内がお手元に届いていない場合は、事務局までご連絡下さい。[info@patajapan.com](mailto:info@patajapan.com) なお、午後5時半からは、汐留シティセンター横のライオンにて懇親会を開催いたします。懇親会のみ参加も可能ですので、お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。

## PATAゴールド・アワード2008へのエントリー募集について

例年、優れたマーケティング戦略やプログラム、または様々な功績に「PATAゴールド・アワード」が贈られており、PATAトラベルマートにおいて表彰式が行われております。(スポンサー：マカオ観光局) また、TTGマガジンを始め、世界各国の媒体でも賞の発表が紹介されるため、企業、団体のPR効果は絶大です。各社、プロモーション・ビデオ、パンフレット、ポスター、ウェブサイト等、是非応募にチャレンジして下さい。締め切り4月30日となっております。なお2006年のゴールド・アワードでは、(独)国際観光振興機構からエントリーした「ようこそジャパン」のビデオが、「トラベルビデオ部門」においてゴールドアワードを受賞しました。従来は、PATA本部会員のみが応募可能でしたが、今年は支部会員のみでも応募可能となりました。なお、アワードのカテゴリーは以下の6つとなっております。

- 1) マーケティング・キャンペーン部門 ( 6 Gold Awards and 1 Grand Award)
- 2) 環境部門 ( 3 Gold Awards and 1 Grand Award)
- 3) 文化・遺産部門 ( 2 Gold Awards and 1 Grand Award)
- 4) 教育・トレーニング部門 ( 1 Gold Award and 1 Grand Award)
- 5) マーケティング・メディア部門 ( 9 Gold Awards)
- 6) 旅行ジャーナリスト部門 ( 4 Gold Awards)

詳細及び申し込み用紙については、<http://www.pata.org/patasite/index.php?id=128> をご覧下さい。



## PATA日本支部からのご連絡について

PATA日本支部事務局では、ホットな情報をより迅速に皆様にお届けできるよう、また情報の共有が効率的にできるように、今回より支部情報をニュースレター形式にてお送りしております。今後は、PATA本部のニュース、世界各国からの旅行関連情報を的確にお伝えできるようなニュースレターを定期的にお送りさせていただきます。なお、本件を含め、メールは現在登録中のPATA日本支部担当者様宛てにお送りさせて頂いておりますが、必要に応じて、代表者の方、または関連部署の方へ転送頂ければ幸いです。

ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

\* なお、メールアドレスは、事務局からの連絡のみに使用し、他に公表することは  
ございません。 よろしくお願ひします。